

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 4 月 9 日 (2015.4.9)

【公開番号】特開 2014-81772 (P2014-81772A)
 【公開日】平成 26 年 5 月 8 日 (2014.5.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-023
 【出願番号】特願 2012-228907 (P2012-228907)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 9/445 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/06 6 1 0 J

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 2 月 17 日 (2015.2.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定のアプリケーションを用いて作成したファイルにアクセスして当該ファイルを編集又は保存する情報処理装置であって、

前記ファイルへのアクセスを検出するファイルアクセス監視手段と、

オープンしている前記ファイル、前記ファイルと共にオープンしているウェブページ、及び起動している所定のアプリケーションに関する情報を取得する状態取得手段と、

前記ファイルアクセス監視手段が、保存のための前記ファイルに対するアクセスを検出した場合、前記状態取得手段によって取得された前記情報を状態保存データとして保存し、当該状態保存データと保存される前記ファイルとの関連付け情報を生成して保存する状態保存手段と、

所定のアプリケーションを起動して指定した前記ファイル及び前記ウェブページをオープンさせるプロセス起動手段と、

前記ファイルアクセス監視手段が、保存された前記ファイルに対する再アクセスを検出した場合、前記関連付け情報に基づいて前記状態保存データを参照し、対応する前記ファイル及び前記ウェブページを前記プロセス起動手段によりオープンさせる状態再開手段とを備えること

を特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記ファイルの保存場所の移動を検出し、移動した当該ファイルと前記状態保存データとの関連付けを更新するファイル移動監視手段を備えること

を特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記状態取得手段によって取得された前記情報に基づき、オープンしている前記ファイル及び前記ファイルと共にオープンしている前記ウェブページを単一のファイルに結合し、結合データとして保存するファイル結合手段と、

前記結合データを結合前の前記ファイル及び前記ウェブページの内容に分割し、分割した前記ファイル及び前記ウェブページを前記プロセス起動手段により再オープンさせるファイル分割手段とを備えること

を特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

【請求項 4】

第 1 ファイルを保存するファイル保存部と、

前記第 1 ファイルが保存されたときにオープンされている第 2 ファイルの、前記第 1 ファイルが保存されたときにおける状態を保存状態情報として保存する状態保存部と、

前記第 1 ファイルが保存されたあとに当該第 1 ファイルがオープンされた場合、前記保存状態情報に基づいて、前記第 2 ファイルの状態を前記第 1 ファイルが保存されたときにおける状態に再現する状態再現部と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 5】

前記状態保存部は前記第 1 ファイルが保存されたときにオープンされている第 3 ファイルの、前記第 1 ファイルが保存されたときにおける状態を前記保存状態情報として更に保存し、

前記状態再現部は、前記第 1 ファイルが保存されたあとに当該第 1 ファイルがオープンされた場合、前記保存状態情報に基づいて、前記第 3 ファイルの状態を前記第 1 ファイルが保存されたときにおける状態に更に再現すること

を特徴とする請求項 4 記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記第 2 ファイルは第 1 アプリケーションによってオープンされ、

前記第 3 ファイルは第 2 アプリケーションによってオープンされること

を特徴とする請求項 5 記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記第 1 アプリケーションは文書編集ソフトであること

を特徴とする請求項 6 記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記第 2 アプリケーションはウェブブラウザであること

を特徴とする請求項 7 記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記ファイル保存部は文書編集ソフトによって実現されること

を特徴とする請求項 4 乃至請求項 8 の何れか 1 項記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記状態保存部は前記第 1 ファイルが保存されたときにオープンされている前記第 2 ファイル又は前記第 3 ファイルのいずれかの、前記第 1 ファイルが保存されたときにおける状態を、前記保存状態情報として選択可能に保存すること

を特徴とする請求項 5 乃至請求項 9 の何れか 1 項記載の情報処理装置。